

文化財シンポジウム

材料科学と考古学が

ときあかす

東アジアの 青銅器

参加費無料

申込不要

当日先着
200名

会
期

2026年
3月14日(土) - 3月15日(日)

会
場

國學院大学

渋谷キャンパス・常盤松ホール
(東京都渋谷区東4丁目10-28)

14日 基調講演 13:00~16:30

- 13:00 開会挨拶 島根大学代表 / 國學院大学代表
- 13:10 「弥生時代青銅器の化学分析と原材料をめぐる議論の歴史」
 - 難波洋三 (京都国立博物館名誉館員・島根大学客員教授)
- 14:40 ----- 休憩 -----
- 15:00 「響銅探源 - 六朝青銅器の蛍光X線分析 -」
 - 岡村秀典 (黒川古文化研究所所長・京大名誉教授・島根大学客員教授)

15日 研究発表 9:20~16:10

- 09:20 「古代青銅器の化学組成分析技術における歴史と発展」
 - 渡邊 綾子 (日鉄テクノロジー(株)文化財調査・研究室室長)
- 10:05 「古代青銅鏡の金属組織について」
 - 末廣正芳 (日鉄テクノロジー(株)テクニカルアドバイザー)
- 10:50 ----- 休憩 -----
- 11:00 「韓国における青銅器原料産地推定研究の展開」
 - 平郡達哉 (島根大学法文学部教授)
- 11:45 ----- 休憩 -----
- 12:45 「銅鐸の伝世・埋納」
 - 清水邦彦 (島根大学法文学部講師)
- 13:30 「古墳時代と青銅器原料金属」
 - 岩本崇 (島根大学法文学部准教授)
- 14:15 ----- 休憩 -----
- 14:30 「古代祭祀遺跡出土の小型青銅鏡」
 - 深澤太郎 (國學院大学博物館教授)
- 15:15 「考古遺物としての古銅器」
 - 坂川幸祐 (島根大学法文学部講師)
- 16:00 閉会挨拶 江藤学 (日鉄テクノロジー(株)取締役常務執行役員)

國學院大学
渋谷キャンパス
● 常盤松ホール

交通アクセス案内

渋谷キャンパス案内

- 渋谷駅 (JR山手線・地下鉄・京王井の頭線) から 徒歩約13分
- 渋谷駅 (JR埼京線・湘南新宿ライン) 新南口から 徒歩10分
- 都営バス (渋谷駅東口 54番のりば) 学03日赤医療センター行「國學院大学前」下車

主 催：島根大学法文学部山陰研究センター
日鉄テクノロジー株式会社
共 催：國學院大学



お問い合わせ：島根大学法文学部山陰研究センター
電 話：0852-32-9833
メール：admin-src@soc.shimane-u.ac.jp